

農林水産技術交流会にて研究成果を発表

9月24日、京都府立大学にて「農林水産技術交流会」が開催されました。本会は、農林水産技術センター各部門をはじめ、京都府立大学や京都府高等学校農業教育研究会が連携し、農林水産技術に関する研究への相互理解を深めることを目的としています。

当センターからは、「和牛肉の評価を京都府独自に数値化した研究」と「未利用資源を活用した鶏飼料の研究」の2つの研究成果を発表しました。参加した高校生や大学生からは、「お肉屋さんと同じ目を写真で見分けられるのはすごい」「未利用資源の活用がもっと広がってほしい」などの感想が寄せられました。また、学生たちの多様な研究発表を通じて、活発な意見交換と交流を行うことができました。

当センターでは今後も、関係機関との積極的な意見交換を通じて、試験研究のさらなる充実を図っていきます。



それぞれの研究成果をポスターで発表

畜産センター